

2024年度児童虐待防止シンポジウム

共に生きる道を探して

〈加害・被害とどう向き合うか〉



近年、性暴力が大きな社会問題となっています。そして、子どもへの「性的虐待」は男女を問わず、広く日本社会に存在しています。子どもへの性加害は重大な人権侵害であり、のちの人生に多大な影響を及ぼします。今回のシンポジウムでは、性被害を受けた当事者、性犯罪加害者に包括的な性教育を実践している助産師及び県内で思春期の性教育の普及に努めている産婦人科医の3名から性加害・被害とどのように向き合い、生きるかを共に学びます。

シンポジスト

にのみやさをり氏

写真家 性暴力被害に遭い、PTSDと解離性障害を抱え込む。榎本クリニックで性暴力・性犯罪加害者のアディクションリカバリープログラムに参加し加害者との対話を始めている。

櫻井裕子氏

助産師／思春期保健相談士 地域の母子保健活動の傍ら包括的性教育を全国で行い、榎本クリニックにおいても、性犯罪加害者に包括的性教育を実施している。

渡邊智子氏

産婦人科医 長野県内において思春期の子ども達に性教育の講座を幅広く開催し、正しい、楽しい性教育を周知するための活動を展開している。

- 日時 2024年6月30日(日)
午後2時から午後4時30分
- 会場 長野市生涯学習センター 大学習室1
- 参加対象者 児童虐待に関わる司法、教育、保健、医療、福祉等の専門職の方、および児童虐待問題に関心のある方(定員100名)
- 参加費 1,000円 ※当会会員無料
- 参加ご希望の方は6月14日(金)までにお名前、所属、職種をご明記の上、当会事務局あてメールまたはFAXでお申込みください。

主催：ながの子どもを虐待から守る会／共催：長野県子どもを虐待から守る民間ネットワーク／後援：長野県

ながの子どもを虐待から守る会事務局

TEL.090-7283-5761／FAX.026-268-0009

Email. nagano-mamoru@shopping4.gmob.jp

《本シンポジウムは長野県人権尊重社会づくり県民支援事業申請中》

FAX 026-268-0009

※このまま1枚送信してください



2024年度児童虐待防止シンポジウム

参加申込書 (ファクシミリ送信票)

所属 ※事業所名等	
お名前	
職種	
連絡先	※日中ご連絡可能な携帯電話等をご記入ください

※電子メールの方は、所属、お名前、職種、連絡先を下記アドレスへお送りください。

nagano-mamoru@shopping4.gmob.jp